

テレワーク勤務時における 情報セキュリティ対策について

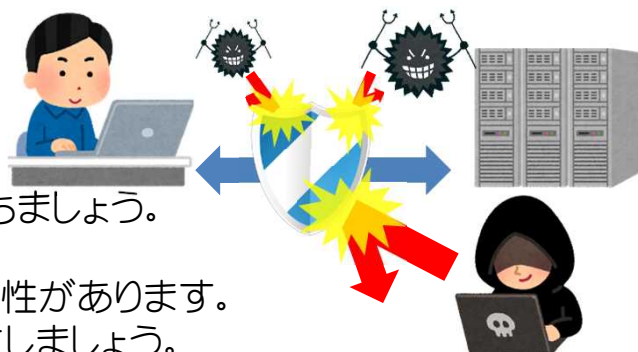


時間や場所を有効に活用出来る柔軟な働き方として、テレワークによる働き方改革が推進されており、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための有効な対策の一つとしても注目が高まっています。

しかし、テレワーク勤務時における情報セキュリティ対策を疎かにすれば、思わぬリスクに晒される可能性がありますので、適切な対策を行いましょう。

【ウイルス対策】

- 端末や機器を最新にアップデート
ウイルス対策ソフトを導入し、OSやソフト、アプリはアップデートして、最新の状態を保ちましょう。
- 業務を装うメールや不審なメールに注意
不審なメールのリンク先は偽サイトの可能性があります。不用意にIDやパスワードを入力しないようにしましょう。



【端末の紛失・盗難防止】

- データの暗号化
持ち運びしやすいノートPCやスマホ、USBメモリ等は盗難、紛失のリスクがあります。万が一に備えてデータは暗号化しましょう。



【重要情報の流出防止】

- 公衆無線LANに注意
公衆無線LANは通信内容が暗号化されていないと、情報を第三者に盗み取られる可能性がありますので十分注意しましょう。



【不正アクセス防止】

- 複雑なパスワード、多要素認証
使用するシステムで用いるパスワードは複雑にし、多要素認証ができる場合は、ぜひ利用しましょう。



情報漏洩や情報の消失などの事故防止のため、情報セキュリティ対策を行った上でテレワークを実施しましょう。